金沢学院大学・金沢学院短期大学 2023(令和5)年度 入学者選抜試験問題

一般選抜 I 期 < 2 日目>

2023年2月5日(日)実施

数学

各ページの余白部分は計算用紙として使用しても構いません。

I 注意事項

問題は持ち帰ってもよいですが、コピーして配布したり使用したりすることは法律で禁じられています。

Ⅱ解答上の注意

(1) P, A, D, …の一つ一つは,それぞれDからDまでの数字,又は,D, D いずれか一つに対応します。それらをD, D, …で示された解答欄にマークしてください。

 アイ
 に -5 と答えたいとき

 ア
 金
 ①
 ①
 ①
 ②
 ③
 ④
 ④
 ②

 イ
 ○
 ⊕
 ②
 ①
 ①
 ②
 ③
 ④
 ④
 ④
 ④

- (2) 分数形で解答する場合、それ以上約分できない形で解答してください。
- (3) 根号を含む形で解答する場合、根号内の平方因子は根号外にくくりだし、根号の中に現れる自然数が最小となる形で解答してください。

(4) 問題の文中の二重四角で表記された **オ** などには、選択肢から一つを選んで、答えなさい。

 なお,同一問題中に
 アイ
 ウ
 などが2度以上現れる場合,2度目以降

 は
 アイ
 のように表記します。

問 1 次の各問いに答えなさい。

- 〔1〕3つの実数 a,b,c の平均が x,標準偏差が y であるとき,次の値を x と y を用いて表せ。解答は計算過程も含め $\boxed{$ 記述式解答用紙 $\boxed{}$ に記すこと。
 - (1) a + b + c
 - (2) $a^2 + b^2 + c^2$
 - (3) ab + bc + ca
 - (4) $(a-b)^2 + (b-c)^2 + (c-a)^2$
- [2] x の不等式 $|x^2 6x + 5| \le 1$ について、以下の問いに答えよ。
 - (1) $x \leq \boxed{\mathcal{P}}$, $\boxed{1} \leq x$ の条件のときの解は

である。

である。

(3) (1)(2) より、不等式 $|x^2 - 6x + 5| \le 1$ の解は

である。

問 2

5人で1回だけじゃんけんをする。このとき以下の問いに答えよ。

- (1) 1 人だけが勝つ確率は
 ア

 イウ
 である。

問 3

- (2) 0 < x < 3, 0 < y < 4 のとき, x x x = y = 0 である。
- (3) 4点 B, C, E, Fが同一円周上にあるとき, $x=\frac{-2\pi}{3}$, $y=\frac{-2\pi}{3}$ である。

2023(令和5)年度 金沢学院大学・金沢学院短期大学 一般選抜 I 期(2日目/2023年2月5日実施) 解答例【マーク式】

数学

数字 								
解答番号		正解	配点	配点解答番		正解		
1	ア	1	3	3	ア	4		
	1	5			1	3		
	ウ	3	3		ウ	6		
	I	5			I	2		
	オ	3	3		オ	0		
	カ	3			カ	3		
	+	3	4		+	6		
	ク	5			ク	3		
	ケ	3	4		ケ	4		
	٦	3				9		
	Ħ	3	4		Ħ	1		
	シ	3	7		シ	7		
	ス	3	4		ス	6		
	セ	5						
2	ア	5	8					
	イ	8						
	ウ	1						
	I	1	8					
	オ	0						
	カ	8						
	+	1						
	ク	1	8					
	ケ	7				マーク		
	٦	2				記述		
	Ħ	7				計		

マーク	75
記述	25
計	100

配点

2023 (令和 5) 年度 一般選抜 I 期 < 2 日目 >

記述式解答用紙「数学」

受験番号		氏	名	
志望学科	学科	専	攻	専攻

※専攻は「文学科」「教育学科」受験の場合に記入してください。

問1[1]

- (1) 平均値がxであるから, $\frac{1}{3}(a+b+c)=x$ よって, $a+b+c=\frac{3x}{2}$
- (2) 標準偏差がyであるから、分散は y^2 である。よって、

$$\frac{1}{3}(a^2 + b^2 + c^2) - x^2 = y^2$$

ゆえに

$$a^2 + b^2 + c^2 = 3(x^2 + y^2)$$

(3) $(a+b+c)^2=a^2+b^2+c^2+2(ab+bc+ca)$ であるから, $ab+bc+ca=\frac{1}{2}\left\{(a+b+c)^2-(a^2+b^2+c^2)\right\}$ より,

$$ab + bc + ca = \frac{1}{2} \left\{ (3x)^2 - 3(x^2 + y^2) \right\}$$
$$= \frac{1}{2} (6x^2 - 3y^2) = \frac{3}{2} (2x^2 - y^2)$$

(4) 展開して整理する。

$$(a-b)^{2} + (b-c)^{2} + (c-a)^{2} = 2(a^{2} + b^{2} + c^{2}) - 2(ab + bc + ca)$$

$$= 2 \cdot 3(x^{2} + y^{2}) - 2 \cdot \frac{3}{2}(2x^{2} - y^{2})$$

$$= 9y^{2}$$

